



“希少疾患” x “リパーパシグ創薬

= 製薬業界のサーキュラー・エコノミー実現への挑戦

(株)ジェクスヴァル
代表取締役
加藤珠蘭

ジェクスヴァルが目指すもの

希少疾患（難病）には薬がまだまだ足りない

ジェクスヴァルは よりよいお薬を待っている
難病・希少疾患の患者さんやそのご家族に
1日も早く革新的で費用対効果の高いお薬をお届けすることを目指しています



地方創生 SDGs
官民連携
プラットフォーム



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

ジェクスヴァルは「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」会員としてSDGsの17のゴールのうち「すべての人に健康と福祉を」「作る責任つかう責任」の実現に向けてベストを尽くしています

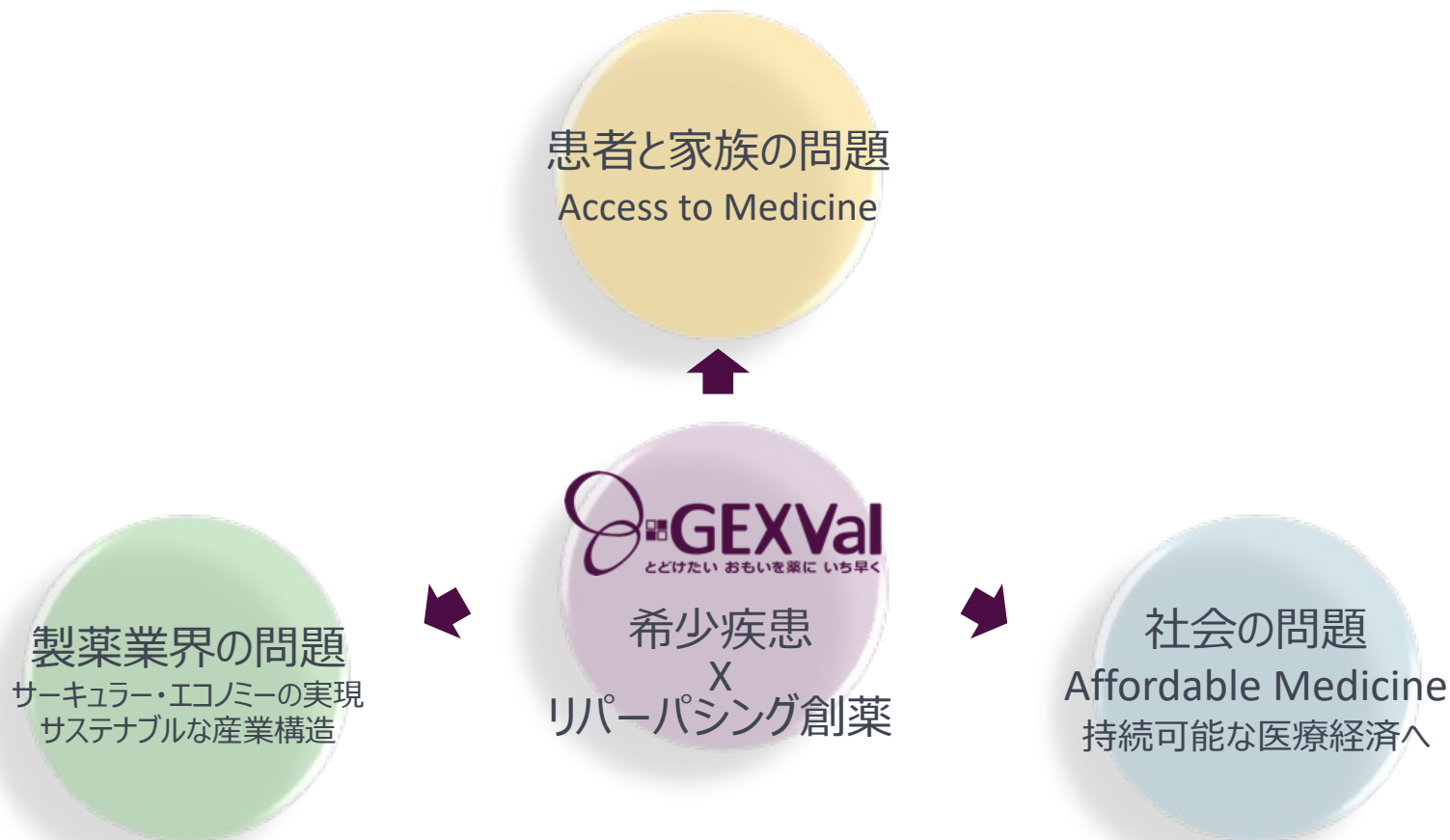
事業概要

事業内容	難治・希少疾患を対象とした医薬品の研究開発
開発パイプライン	臨床ステージと前臨床ステージの医薬品候補（NMEs）
基盤事業	戦略的リパーピング研究プラットフォーム Repurposing Engine®及び、 これを活用したAltVal®共創プログラム
資金調達	シリーズA（約4億円）、シリーズB（約7億円）完了

会社概要

設立	2018年2月1日（2018.4.1.製薬企業からスピノフ）
所在地	湘南ヘルスイノベーションパーク
資本金	3000万円
役員/従業員数	9名（含 派遣出向、契約）
代表者	加藤 珠蘭
子会社	GEXVal AU Pty Ltd.

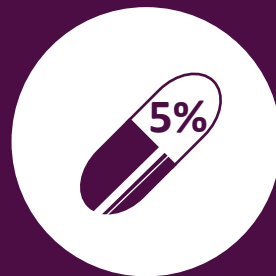
解決すべき課題とジェクスヴァルが提供するソリューション



希少疾患（難病）には薬がまだまだ足りない



7000種もある
希少疾患のうち



わずか5%にしか薬がない



全世界に3.5億人の患者がいる
半数は子供



80%は遺伝子の変化による



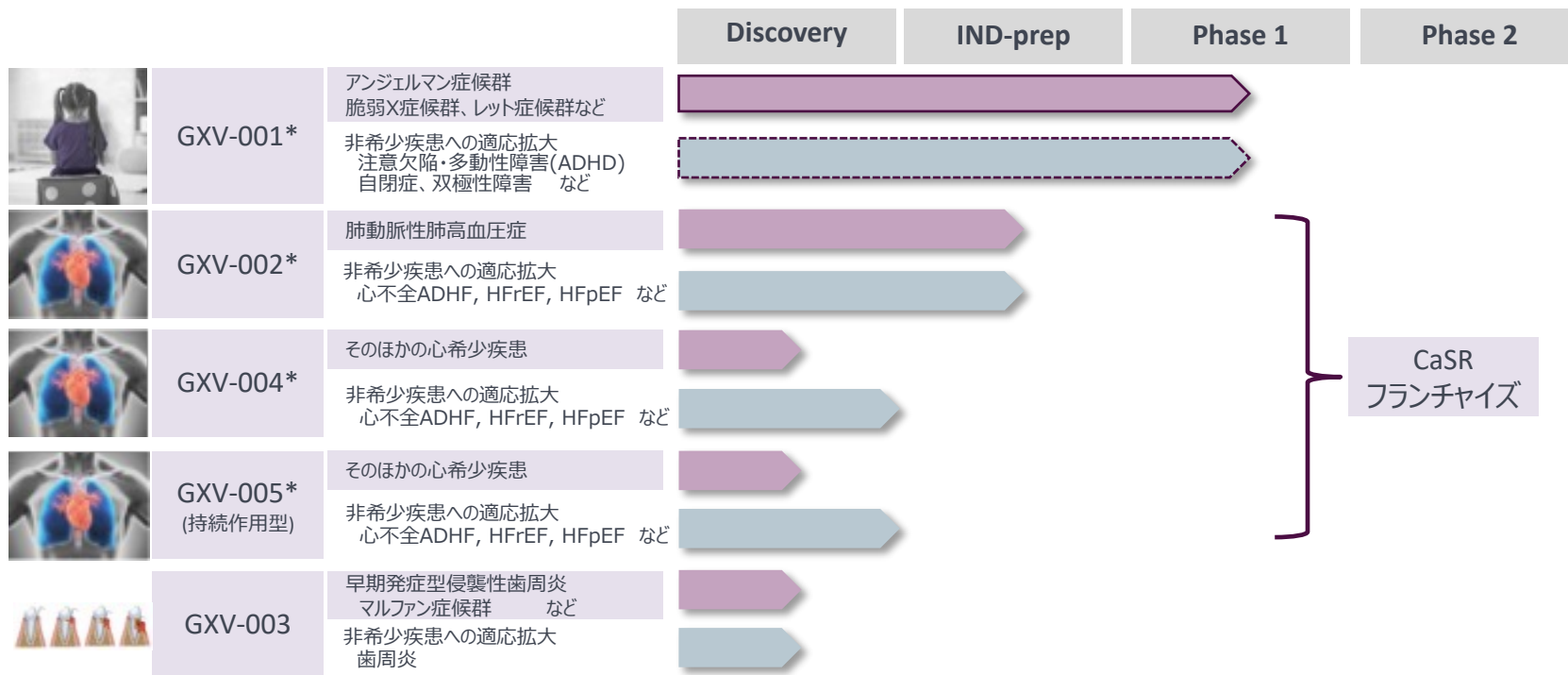
500以上の臨床試験実施

承認薬の過半数は
希少疾患用



- 細胞や遺伝子治療など高額な治療法では誰もがアクセスできるわけではない
- 希少疾患の患者は、深刻な「医薬品アクセス」の問題に直面している

ジェクスヴァルのパイプライン

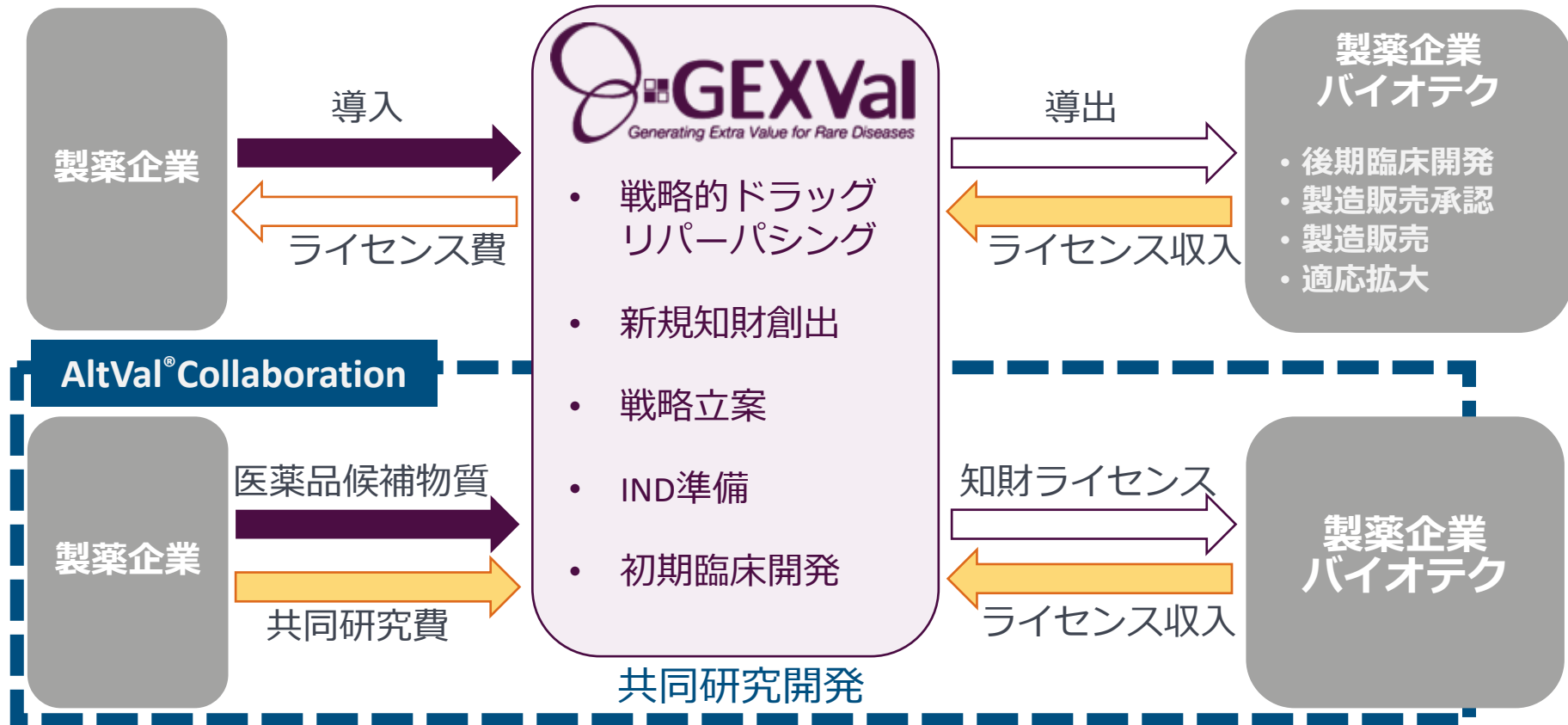


*: 製薬企業よりライセンス導入

心不全 ADHF:急性非代償性心不全; HF: 心不全; HFrEF: 慢性心不全 (駆出率が低下); HFpEF: 慢性心不全 (左室拡張機能障害)

肺高血圧症 PAH: 肺動脈性肺高血圧症

ジェクスヴァルのビジネスモデル



応援、ご支援、拡散お願いします！

FC今治岡田オーナーと
10,000View!突破



Nikkei
スタ★アトピッチ



LINK-J
オーストラリア治験のリアル



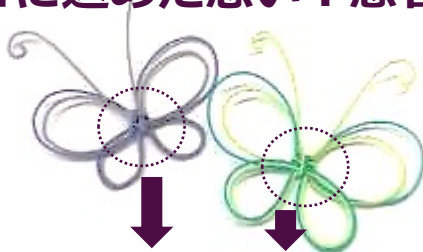
南オーストラリア州
Minister Championと



世界希少疾患デー
脆弱X症候群財団と



ロゴに込めた想い：患者さんの笑顔のために



応援、ご支援
どうぞよろしくお願い致します

「叶結び」 □ 十 叶

Purposed to Repurpose®

製薬企業に眠る「もったいない」お薬の原石の新しい価値を発見して
一日も早く難病・希少疾患と向き合う患者さんとそのご家族に
お薬をお届けするためにベストを尽くす
それが ジェクスヴァルの志 です

